

## 令和3年度第2回八戸市体育施設整備検討委員会 議事録

日 時： 令和4年2月7日（月） 午後2時～4時20分

場 所： 八戸市長根公園内

出席委員： 宮腰直幸会長、米内正明副会長、阿部寿一委員、荒木興一委員、  
蝦名謙一委員、木村浩哉委員、佐々木敏文委員、鷹野貴子委員、  
東山国男委員

欠席委員： 山内隆委員

事務局： 前田まちづくり文化スポーツ部長  
石丸まちづくり文化スポーツ部次長兼スポーツ振興課長  
和島スポーツ振興課副参事（スポーツ振興グループリーダー）  
岡田スポーツ振興課主幹  
岩田スポーツ振興課技査

施設説明者： 長根屋内スケート場説明者  
長根屋内スケート場 副館長 大橋充  
八戸市弓道場説明者  
八戸市弓道場指定管理者 八戸弓道協会 会長 川口文人  
その他の施設説明者  
八戸市運動公園体育施設指定管理者  
エスプロモ株式会社 八戸市体育館 館長 船田信明

### 次 第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 長根公園内体育施設の現状について
4. その他
5. 閉会

## 次第1 開会（八戸市体育館ロビーにおいて実施）

**司 会** 本日は、ご多用中のところご出席いただきましてありがとうございます。私は、本日司会を務めさせていただきます、まちづくり文化スポーツ部スポーツ振興課の和島です。よろしくお願いいたします。それでは、只今より、令和3年度第2回八戸市体育施設整備検討委員会を開催いたします。会議に先立ちまして会議の成立を確認します。八戸市体育施設整備検討委員会規則第5条第2項の規定では、半数以上の委員の出席が会議成立の要件となっております。本日は10名中9名の委員に出席を頂いておりますので、会議が成立することを報告申し上げます。

## 次第2 会長挨拶

**司 会** はじめに宮腰会長から御挨拶を頂きたいと存じます。宮腰会長お願いいたします。

**会 長** 皆様お寒い中、お疲れ様です。寒いですがけれども、今日は施設のほうをしっかりと見ていただきまして、次回以降の審議に繋がるようにしていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 次第3 長根公園内体育施設の現状について

**司 会** ありがとうございます。続きまして、本日のスケジュールについてご説明いたします。本日委員の皆様には、資料2ページに掲載しております長根公園内の9つの体育施設を表の順に視察していただきます。各施設では、施設の竣工年や、構造、諸室構成、利用者数の推移等概要を事務局から説明ののち、施設管理者から実際の利用のされ方、特徴や問題点について説明いたします。質疑等はそれぞれの施設の説明を終えた後にお受けいたしますのでよろしくお願いいたします。

なお、終了時刻につきましては、4時20分頃を予定しております。それでは、担当より施設を説明いたします。

### 【八戸市体育館競技場へ移動】

**事務局** 初めにこちらの八戸市体育館についてご説明いたします。資料3ページをご覧ください。八戸市体育館は昭和38年12月に竣工し、58年が経過しております。

八戸市体育施設整備に関する基本方針では、

- ・既存施設を使用しながら、公園内の別な場所に建て替えを行う。
- ・建て替えの際は、他の体育施設の機能集約を検討する。としております。

体育館内は、競技場、トレーニング室、卓球場、会議室で構成されており、利用者はグラフのとおりとなっており、トレーニング室の利用者が約55%占めております。4ページは、料金の主なものです。

次に利用のされ方や現状等について、指定管理者のエスプロモ株式会社の八戸市体育館の船田館長より説明いたします。

**指定管理者** 皆様こんにちは。八戸市体育館の船田と申します。今日はよろしくお願いいたします。

いたします。

それでは体育館からご説明させていただきます。こちらが昭和 38 年に建築されましたが、その後ボイラーが昭和 48 年に増え、トレーニング室は昭和 49 年、卓球室が昭和 59 年ということで、段階的に増築、改築が進められてきました。昭和 62 年から平成 2 年の 3 年間に於いて全改修しておりますので、そこから数えますと 31 年経過した施設です。

こちらの利用の傾向ですけれども、興行イベントとしまして、大相撲巡業が、直近ですと平成 27 年と 30 年に行われております。プロレスに関しては平成 26 年に行われております。あとは冬季国体であれば、友情の広場でも利用されるなど、様々な興行イベントが行われています。

スポーツといたしましては、児童の卓球や、県中学校体育大会、八戸市総合体育大会、市老連の運動会などの場として使われています。

フェスタ関係でございますと、幼児音体、防災フェスタ、あとは幼児や高校のマーチングでも使われています。

防災関係としましては、市と県の防災拠点としまして一時物資拠点として、こちらに荷物を運びこむ施設にも指定されております。

#### 【競技場の説明】

**指定管理者** 競技場の面積は 36m×44m、バスケットコートで言うと 2 面分。高さは最低部分で 14m、最高部分では約 18m あります。照明についてですが、今これが 1 番明るい状態です。公式競技の明るさです。

（照度を落とし）通常使用する場合はここまで必要ないので、通常はこのくらいの明るさで使用します。ルクスとしては 588。スポーツ照明基準としましては 500 以上、ルクスですね。500 以上あればいいということになりますので、一般競技としては 588。1 番最初にお見せしたのは 763。中央部ですけども、その部分だけが全国競技としまして 750 以上ということで、最大で 763 ルクスあるという形になります。

（照度を落とし）通常の練習がこのような明るさになります。通常は 300 ルクス以上ということで、今現在は平均で 400 ルクスぐらいあるという形になります。通常の練習のときにはだいたいこのくらいの明るさで使用しています。

ここからは様々な器具などを見ていただきたいので、こちらから順にご覧ください。

#### 【器具庫の説明】

**指定管理者** こちらが体操競技で使うマット関係です。あとはそこに鞍馬とか平行棒、雲梯などございます。体育館を土足で使用する場合には、こちらの緑のマットを敷いて土足使用とか、あとは床に傷がつかないようにするために、このマットを敷いて使用していただいております。

次に柔道の畳ですが、1 階倉庫に全部で約 400 ございます。柔道の大会をやるときに下からこちらのほうにあげて、柔道の大会に使用します。

隣の部屋はバドミントンとバレーボールの支柱とテニスの支柱。ちなみにバドミントンは8組ございます。バレーボールは2組ございます。

#### 【ステージ下収納の説明】

**指定管理者** そのままこちらに来ていただいて、ステージの下が収納庫になっております。パイプ椅子は967脚ございます。その隣が体操で使うマットです。全部バラバラにしてこちらで保管しております。その隣がボクシングリング、こちらがレスリングマットで、狭い空間に上手にしまっております。こちらは空手用のマット、こちらがだいたい864枚収納しております。

#### 【器具庫の説明】

**指定管理者** こちらにはバスケット台が2台、卓球台が33台、卓球フェンスをこのように収納しております。

#### 【医務室・会議室の説明】

**指定管理者** こちらが医務室で、こちらが会議室です。会議室の主な使い方は、大会のときに、こちらで審判の控室として使用したり、お昼ご飯を食べたりするような会場になります。他であればダンスや縄跳びというものもやっているときもございます。

#### 【トレーニング室・卓球室の説明】

**指定管理者** こちらがトレーニング室です。面積は717㎡、マシン関係は全部で22種類あり、台数としては約50台あります。ウェイトマシンが16台。ランニングマシンが11台。自転車10台。あちらにはパワーウェイト系の器具をそろえております。トレーニング室の利用者数は、年間10万5,000人ぐらい、1日あたり平均300人程度で推移しています。現在は新型コロナウイルス感染症対策のため、同時利用50人までと制限しております。利用傾向としましては、一般男性が約66%、一般女性が22%。高校男子が10%。高校女子が1.3%の割合となっております。午前中はだいたい60代から80代、夕方は高校生、夜間は仕事帰りの20代から60代の利用がそれぞれ多くなっています。

あちらの上のほうに見えるのが卓球室ですが、卓球台が9コート分ございます。1日平均で100人位がお使いになっています。利用の傾向としましては、親子での利用で約半数、あとは一般の団体で30%、あとは中高生の部活練習が約10%。コートの使用率としては約35%です。先程説明した学校の部活ですけれども、トレーニングですと今50人という制限がございまして、そこで部活関係の方10人も20人も来られると、他の方が使えなくなるというのがありますので、部活の方に関してはだいたい5人以内を目処にやっていただいているという現状が今続いております。ここ、コロナ禍になってからのお話ですけれども現在はそういった状況です。

**事務局** 以上で八戸市体育館の説明を終わりますが、ご質問等ございましたら  
お願いいたします。ないようですので、次の施設の説明に移ります。次の  
施設は長根公園アイスホッケーリンクです。皆様ご移動をお願い致しま  
す。

### 【長根公園アイスホッケーリンク】

**事務局** 続きまして、長根公園アイスホッケーリンクについてご説明いたします。  
資料 5 ページをご覧ください。こちらの施設は昭和 51 年 10 月に竣工し、  
45 年が経過しております。八戸市体育施設整備に関する基本方針では、  
・アイスホッケー等の練習の場として利用されていることから、施設が利  
用可能な限り継続する。としております。

ホッケーリンク、選手控え室で構成されており、利用者はグラフのとおり  
です。次に利用のされ方や現状等について、船田館長より説明をお願い  
いたします。

**指定管理者** それではこちらの近隣のリンク状況について説明いたします。令和元年  
9 月に YS アリーナ八戸がオープンしております。令和 2 年 3 月、南部山  
アイスアリーナが閉場しております。令和 2 年 4 月にフラット八戸が開業  
しております。

長根公園アイスホッケーリンクの開場の時期ですけれども、こちらは通  
年とはいかなくて、12 月 1 日から翌年の 2 月 28 日までのシーズン開場と  
なっております。時間は 5 時から 21 時になりますので、稼働としては 12  
月が約 65%、1 月が約 60%、2 月が約 50%です。類似施設の影響によりど  
のように変わっていったか申しますと、使用している人数がだんだん多く  
なってきたような状況になります。南部山アイスアリーナの閉場によ  
りこちらのほうに流れてきているのかなと考えております。

教育活動に関しては、今までは多かったのですが、それが約 500 人に減  
少しております。一応いま、教育活動でお使いになっているのが、小学校  
の低学年、あとは保育園が 2 団体ございます。そのときには安全上もござ  
いますので、こちらにいま、5 つの控え室がございましてけれども、真ん中  
にヘルメットと肘あてと膝あてをご用意して、ご利用いただいております。

問題点としましては、こちらがご覧のとおり外ですので、どうしても大  
雪とか暴風雪になりますと使いづらくなってしまいます。あとはリンクの  
老朽化ですね。直し直し、予防保全ということで、前もってある程度悪く  
なったなと思ったら、そこの部分を修理することによって、少ない金額で  
修理することが可能になりますのでそのように維持管理しています。以上  
になります。

**事務局** 以上で長根公園アイスホッケーリンクの説明を終わりますが、ご質問  
等ございましたらお願いいたします。

**委員** こちらを利用する場合の貸靴はどのようになっていますか？

**指定管理者** YS アリーナ八戸から持ち込んで使用しています。

**事務局** 他に御質問ございませんか。ないようですので次の施設の説明に移ります。次の施設は長根公園水泳プールです。皆様ご移動をお願い致します。

### 【長根公園水泳プール】

**事務局** 続きまして、長根公園水泳プールについてご説明いたします。資料は7ページです。こちらの施設は昭和47年7月に竣工し、竣工後49年が経過しております。八戸市体育施設整備に関する基本方針では、継続利用を基本とするが、体育館の建て替えに合わせて移築又は機能集約を検討する。としております。50m公認プール、子供プール、幼児プールで構成されており、利用者はグラフのとおり小学生以下の個人利用が多く占められております。次に利用のされ方や現状等について、船田館長より説明をお願いいたします。

**指定管理者** はい。それでは説明します。手前にあるのが50mの公認プールです。真ん中がこどもプールで25m、幼児プールは1番遠くにあるものです。濾過器ですけれども、こちらは砂とかではなくて珪藻土です。

利用シーズンに関しては、開場が7月10日前後から8月31日までの2か月間、10時から18時まで開場しております。人数としては、小学生以下が約66%、一般の方で約22%、中学生が約10%、高校生が約2%という割合です。あちらのシャッターの中には計測表示がありますけれども、学童の大会がある場合に使用しています。直近で使用されたのは、平成30年と令和2年です。だいたい人数としては100人から200人ぐらいで参加しています。あとは、炎天下、冷夏。もう炎天下のときには暑い、冷夏的时候には寒い。ちょうどいい気温のときが、最近は少なく、人数の浮き沈みが非常に大きくなっています。

ここでの利点としては、学校体育のプール利用や、仲良しクラブなどでの利用希望がありましたら、こちらのほうで受け入れております。ほかの屋内プールも受け入れはしているのですが、やはり人数制限というものがございまして、こちらはご覧のとおり大きい外の施設で、人数制限が300人と設定しておりますので、大人数を受け入れやすい施設となっております。利用傾向としては以上です。

**事務局** プールの件でご質問がある方いらっしゃいますか。

**委員** 平成29年度に利用者数が大きく減っているのは、天候の影響ですか。

**指定管理者** 冷夏です。

**委員** 平成29年度に無料開放がすごく多いのは、何か理由があるのでしょうか。

**指定管理者** 無料開放はその日の気温によります。29年度の無料開放の日は天候に恵まれたため、たくさんの来場がありました。過去には、寒くて1人という利用もありました。1人のときにはストーブをもってきて。プールのときにストーブをもってきてやっているような状況でした。

**事務局** よろしいですか。以上で長根公園水泳プールの説明を終わります。それでは、次の施設の説明に移ります。次の施設はスポーツ研修センターで

す。皆様ご移動をお願い致します。

### 【スポーツ研修センター】

**事務局** 続きまして、スポーツ研修センターについてご説明いたします。資料 9 ページをご覧ください。こちらの施設は平成 3 年 2 月に竣工し、竣工後 31 年が経過しております。八戸市体育施設整備に関する基本方針は、

- ・既存プールの継続利用の間は同施設も利用するが、長根屋内スケート場内に会議室機能があり、スポーツ研修センターの機能を補完できるため、プールが移築又は機能集約される場合はそれに合わせて廃止を検討する。とされています。

第 1 会議室、第 2 会議室、研修室、視聴覚室で構成されており、利用者はグラフのとおりです。

次に利用のされ方や現状等について、船田館長より説明をお願いいたします。

**指定管理者** それでは説明します。こちらの施設は、会議室としての利用が多く、スポーツ審判講習ほか、監督会議、大会をやるときの監督会議。あとは抽選会などにも利用されて、春と冬に多く使われています。あとは学校関係の研究会、もしくは趣味としてサークル活動、スポーツ以外の講習会場にも利用されております。第 2 会議室のほうからご覧ください。

### 【スポーツ研修センター 第 2 会議室】

**指定管理者** こちらが第 2 会議室で、70 人収容できるスペースになります。主な使い方としては、指定管理者が行う自主事業としてスポーツ教室を開催しており、エアロ、ヨガ、エクササイズの 3 つをこの広い空間を使って今スポーツ教室として使って実施しております。そのほか建設協会の講習会、あとは中体連の理事の研修会とかサッカー審判講習会などに使われています。その次が 2 階のほうになりますので 2 階に移動をお願いいたします。

### 【スポーツ研修センター 第 1 会議室】

**指定管理者** こちらは第 1 会議室です。定員は 120 名、スポーツ研修センターの中では一番大きい部屋でございます。ここは各競技大会の抽選会に利用されます。そのほかには将棋連盟がここで将棋講習会を開いています。毎週 2 回程度。あとは弓道の昇級試験（筆記）ですね。あとは変わり種で県警本部の銃刀講習会。あとはボイラー実技講習会っていうふうなものもございますし、塾の模擬試験での利用もございました。定員は 120 名ですが、今この時期ですので、大体 60 名程度で広くお使いになっている状況になります。

### 【スポーツ研修センター 研修室】

**指定管理者** こちらは研修室です。定員は 20 名。こちらは大体スポーツ関係の協会

で実施する役員会などでの利用が多いかなという印象です。あとは少人数でのサークルの会合というのがこちらで行われているような状況になります。

#### 【スポーツ研修センター 視聴覚室】

**指定管理者** こちらは視聴覚室です。定員は 40 人。1 番ここの部屋が利用率としてはいいです。40 人という定員が 1 番使い勝手のいい、ちょうどいい大きさだからなのかなと推測しております。今までご覧になった部屋の利用状況は 1 位が 40 人定員の視聴覚室、2 位が 20 人定員の研修室、第 3 位が 70 人定員の第 2 会議室、4 位が 120 人定員の第 1 会議室となっております。こちらにはプロジェクターがあり、野球チームなどがそれを使ったりしています。また、文集はちのへの編集にも使われています。

#### 【スポーツ研修センター 食堂】

**指定管理者** こちらが、スポーツ研修センターの中にある食堂です。八角形の形をしております。大体 15m ですね。昔はリンクとプールの一般開放時に、食堂で飲食を提供しておりました。今はリンクがございませんので、夏休み中の約 1 か月間プラス土日によればなどと考えております。

**事務局** よろしいですか。以上でスポーツ研修センターの説明を終わります。移動をお願い致します。

#### 【長根公園野球場へ移動】

**事務局** 続きまして、長根公園野球場についてご説明いたします。資料 11 ページをご覧ください。こちらの施設は昭和 27 年 10 月に竣工し、竣工後 69 年が経過しておりますが、平成 2 年 3 月には管理棟の改修、平成 27 年 4 月には電光掲示板を設置しております。八戸市体育施設整備に関する基本方針では、

- ・長根公園再編プランで予定されている公園外への移転は見送り、利用者の安全確保を考慮した改修・修繕を行う。
  - ・スタンド部分については改修等を行い、長寿命化を図る。
- としております。

野球場と管理棟内には、本部席、放送室、会議室等で構成されており、野球場の利用者はグラブのとおりです。

次に利用のされ方や現状等について、船田館長より説明をお願いいたします。

**指定管理者** 野球場はシーズンでの開場で、4 月 15 日前後から 10 月 31 日まで開場しております。基本的には午前 9 時から午後 9 時ですけれども、大会によっては朝の 6 時から開場するなど、大会運営者の要望に対応しています。野球場は、最初からこの形だったわけではなく、観客席の 1 段目このオレンジの色のところですね、これが 1 段目、これが大体昭和 50 年。照明が昭和 58 年、観客席の 2 段目の青い部分に関しては平成元年の増築になって



おります。この増築に次ぐ増築によって、それぞれの構造物の間で段差が生じているのが課題となっています。

使われ方ですが、平日の夕方が東高校野球部やウルスラ高校野球部など、グラウンドを持っていない高校の野球部の練習に使われております。土日祝日に関しては、朝から学童から一般の大会まで、年間 60 回以上、ほぼ大会に利用されております。

グラウンドにある、外野芝と内野土の境目にある板の衝立のようなものは、そのままでは内野から外野のほうに土が運ばれてしまい、盛り上がってしまいますので、それを防止する上で、板を貼って土が行かないようにするためのものです。管理棟内をちょっと一回りしていただいて、ここは終わりたいと思います。

### 【野球場内三塁側通路の説明】

**指定管理者** 先ほどの説明で段差に関するお話をさせていただきましたが、増築部分と既存の部分でこれだけのずれが生じています。こういうふうな形でズレが生じていく。これは春と春というか夏と冬と違います。地下水の関係だと思えます。

**事務局** よろしいですか。以上で長根公園野球場の説明を終わります。それでは、次の施設の説明に移ります。次の施設は長根屋内スケート場（YSアリーナ八戸）です。皆様ご移動をお願い致します。

### 【長根屋内スケート場（YSアリーナ八戸）へ移動】

**事務局** 続きまして、長根屋内スケート場についてご説明いたします。資料 13 ページをご覧ください。こちらの施設は令和元年 6 月に竣工し、2 年が経過しております。

八戸市体育施設整備に関する基本方針では、

- ・国際大会の開催に備え、海外からの来場者にも配慮した施設整備を進める。としております。

施設は、スピードスケートリンク、リンク中地の人工芝コート多目的コート、ランニング走路があるアリーナ、トレーニング室、各種会議室等で構成されております。

次に利用のされ方や現状等について、長根屋内スケート場副館長の大橋より説明いたします。

**長根屋内スケート場副館長** はい。それでは皆様、お疲れ様です。寒い中ようこそ YS アリーナにお越しいただきました。私は副館長をさせていただいております大橋でございます。それでは館内をご案内しながら、ご説明をさせていただきながらということで、よろしくお願ひしたいと思っております。それでは、まず 1 階からご案内させていただきたいと思っております。1 階は建物が大きく 2 つに分かれます。今みなさんがいるところから右は、スケートの競技会があった際には大会運営ゾーンということで、大会の運営者が主にこちら側で作業するようなゾーンになっております。それからこちらの左側のほうは選

手ゾーンといいまして、選手の方々がトレーニングだとか、それから更衣室、控室といったところで使うような形になっております。大会がないときには貸館という形で、会議室、研修会、そういったところに使っていただくようなお部屋がそれぞれ左右にございます。

#### 【長根屋内スケート場 大会議室】

**長根屋内スケート場副館長** それでは最初に大会議室をご覧いただきたいと思います。こちらの大きさは140㎡位あります。人数からすると70名前後入っていただいて、研修会とか講演会とか、そういった形で日常使われていることところであります。スケートの競技会の際には、大会の運営の方々の会議室、そういった形で使われております。主にはそういった使われ方になります。

#### 【長根屋内スケート場 中会議室】

**長根屋内スケート場副館長** 諸室が多いものですから駆け足になりますけれども、次は中会議室に参ります。こちらが中会議室と呼んでいるお部屋でございます、館内に同じ大きさの中会議室が2つございます。ここが中会議室1と呼んでいるところでございます、奥のほうに中会議室2があります。今、2のほうはPCR検査センターに貸出をしているところでもあります。大きさも先程の大会議室の半分、70㎡になりまして、大体10名から20名位の会議、そういったものに使っていただくようなお部屋になります。

それぞれの会議室にはエアコンがついておりますし、それからまた空気の入替えするための機械、それから後はモニターですね。こちら40インチがついております。先程の大会議室にもモニター付いてございます。会議室には必ず1台はモニターが付いているところがございます、こちらについてはお部屋代に含んだ形での料金設定になりますので、ここでパソコンをつないで研修会であるとか、そういったオンラインの研修会もできるものでございます。

#### 【長根屋内スケート場 多目的室】

**長根屋内スケート場副館長** こちらは多目的室と呼んでいるお部屋でございます。先程とはちょっと床の感じが違うかなと思います。こちらは200㎡であります。先程大会議室140㎡とご案内いたしました、それよりもさらに60㎡位大きいお部屋でございます。大体80名程度の会議、研修会に対応できます。そのほか、後ろのほうに鏡が付いております。こちらでダンスの練習をしたりですとか、あとは市内の高校の演劇部が来て練習したりというような使い方もされております。あとは企業の研修会だとか講演会そういったものにもお使いいただいております。

こちらは会議室が大きいものですから、マイクのセットがあり、それからモニターも60インチということで、先程の会議室が40インチのモニターですので、ちょっと大きいモニターを置いております。こちら無料を使っていただけます。あとはホワイトボードですとか、そういったものを

使っていただける形になっております。はい。こちらの大会用ゾーンについては以上であります。続いて選手ゾーンのほうに参りますので、また移動のほうお願いいたします。

#### 【長根屋内スケート場 小会議室】

**長根屋内スケート場副館長** こちらは、大会の際の選手ゾーンになります。こちらのお部屋は小会議室と呼んでいるお部屋になりまして、大きさは30㎡、大体10名程度の小さい会議、打合せに使っていただくようなお部屋です。競技会があった場合には、各県、各国の選手の控室として利用されます。このような大きさの小会議室が、この通りにずっと10室あります。国際大会に対応したリンクになりますので、屋内スケート場を建設するにあたって、日本スケート連盟と協議をする中で、国際大会を開催した際には、やはりこれぐらいの大きさの部屋を10室は欲しいということでの協議がありまして、10室整備をしたところでありまして。途中これが今、小会議室の10ですけど、となりが9になりますけども、10と9をこの可動間仕切りで区切られておりますので、これを外せば二間続きで使えるところがもう1か所あります。全部で2か所になります。そうすると大体30から40人ぐらいの打ち合わせができるようなかたちになります。

普段は小さい会議、研修会そういったものに使っていただいております。それぞれの部屋には40インチのモニターが付いております。では次、トレーニング室をご覧くださいと思います。会議室を出まして、右側のほうに合流お願いします。

#### 【長根屋内スケート場 トレーニング室】

**長根屋内スケート場副館長** こちらがトレーニング室です。トレーニング室については、大きさが193㎡、スケート競技に特化した器具を整備しております。こちらについては、競技会等がなければ個人利用で一般の方にもお貸ししておりますし、あとはアイスホッケーチームであるとか、サッカーチームなど、プロチームが貸し切ってお使いいただいているような例もあります。将来的にはナショナルトレーニングセンターの指定も目指したいなということでは考えておりますけども、今のところはこのように利用しています。

#### 【長根屋内スケート場 観戦ロビー】

**長根屋内スケート場副館長** それでは続けさせていただきます。今、皆様がいらっしゃるの、観戦ロビーと呼んでいる場所になります。こちらについては無料で開放させていただいております。このような丸いテーブル・イスですね。丸いテーブルは全部で館内に30台あって、イスがそれに4脚付いておりますので合計120脚ございます。また、館内はフリーWi-Fiになっておりますので、それを繋いでいただいて学校帰りの生徒さん方が勉強したり、動画を見たり、そういったのにも使っていただいておりますし、あとは日中ビジネスの方がWi-Fiと繋いでリモート会議だとか、そういった用途に

もお使いいただいております。

今、皆様の目の前にリンクがございますけども、まず上から吊るしてあるモニターです。6m×4mの256インチモニターが3面付いております。今見ていただくためにテレビ番組をちょっと流しておりますけども、大会の際には、大会の様子であるとか記録、そういったものを表示いたしますし、さまざまな歓迎のメッセージなども流すことができます。

リンクは国際大会が開催できる規格、リンク幅16mのダブルトラックのリンクになっております。リンクと座席を合わせたアリーナでございますけども、14000㎡あり、東京ドームのグラウンドと同じような同じ大きさになっております。天井の高さは15mになります。中ではスケートを滑りながら、左側は人工芝コートですのでフットサル、サッカーそういったものことができます。2面とれます。右側のコートは、バスケットコートが1面、それからバレーボール。それから八戸市はバトントワリングが盛んということで、天井高もあるということで、バトンの練習ですとか、また小さい子供達のサッカーだとか、フットサル、そういったものにも使われております。真ん中のところについては、スケートを滑る方の靴の脱着所になっております。

これからこの2階のほうに移動していただいて、2階の観覧席へ入っていただきます。ではまたご移動を、よろしくお願いいたします。

#### 【長根屋内スケート場 観客席】

長根屋内スケート場副館長

それでは観覧席のご説明をさせていただきます。まず、皆さん最初にこちらに立たれたと思いますけれども、こちらは車椅子の席になっておりまして、こちらが真ん中と左右に3つ車椅子席があります。これが合計28席分確保しております。2階の観覧席は全部で3,045席あります。その内の28席が車椅子対応ですので、固定席が3,019席という形になります。こちらの観覧席ですけども馬の蹄、いわゆる馬蹄の形をしております。バックストレート側、プライフーズやエプソンの看板がある側、それからこのYSアリーナの看板がある側ですね、あちら側のほうに観覧席はございません。これは、あちら側が競技の際、監督が選手に対して指示を出す為に陣取るところになっておりまして、そこに観覧席があると歓声でちょっと声が聞こえないというようなこともありまして、そちらのほうには観覧席は設けないという形でYSアリーナのほうは整備をしております。

ここの特徴的な設備とすると、YSアリーナ八戸の看板の脇の銀色の大砲みたいなのがありますけども、あそこの正面ですね。あれは放水銃と呼んでおりまして、火災があった際には自動で火災を発見して、水を放水する機材になっております。これがYSアリーナ八戸という看板の隣とそれからその対角線の反対側にもあって、2基で放水をすることになっております。火災が天井のところにある4つぐらい火災検知器がぐるぐる回っておりまして、そこで火災を察知するようなところです。

それから今座っていただいております大体ここの気温が今13℃ぐらいでし

ようかね。1階に行くと11℃ぐらいあります。それはあそこの正面にあるオレンジ色のビニールみたいな膨らんでいる袋みたいなものがぐるりとついていますが、そこがダクトになっておりましてそこから暖房がじんわりと出て、観客席のほうに下りてくるような形になっております。リンク内には下りないようにして、観客席だけ温めるような、そういった空調のシステムになっております。それもイベントによってはもうちょっと暖かくして欲しい、例えば国際大会ですと、大体こちら辺り18℃ぐらいにして欲しいってというような、外国人選手の要望があったりしますが、それにも対応できるようなものになっております。氷については今、表面温度がマイナス7.5℃に保たれております。

**事務局** 施設のほうからの説明は以上になります。ご質問あればどうぞ。

**委員** 中地の利用率はどのようになっていますか？

**長根屋内スケート場副館長** 利用率のお話でございましたけども、こちら多目的のほうはほぼ95%以上使われております。フットサルのほうは年間通して75%というような形になっております。季節的に変動があります。どうしても外を使える場合には外で競技をしていらっしゃるんですけども、雪が降ると外の競技ができないため、こちらの施設を利用いただいております。冬場は使用率が上がっています。資料の中では、令和元年度と2年度の比較をさせていただいておりますけども、令和元年度は9月29日の分ということで、実働半年という形になっております。令和2年度についてはコロナの影響ありましたけども、1年間通して運営が出来たというようなところもございます。以上です。

**事務局** ほかにご質問ありませんか。はい。

**委員** 先程温度の管理の話があったのですが、温度も湿度も両方、設定できるのですか。

**長根屋内スケート場副館長** はい。可能でございます。

**委員** はい。分かりました。

**事務局** よろしいですか。では、YSアリーナ八戸の説明は以上になります。次は武道館のほうに移動をお願いします。

### 【武道館へ移動】

**事務局** 続きまして、八戸市武道館についてご説明いたします。資料15ページをご覧ください。こちらの施設は昭和56年3月に竣工し、40年が経過しております。八戸市体育施設整備に関する基本方針では、

- ・他都市を例に、建て替え後の体育館への機能集約を検討する。
- ・オリンピックメダリストの顕彰方法については別途検討する。としております。

施設は、レスリング場、柔道場、剣道場、会議室で構成されており、利用者数の推移はグラフのとおりです。利用のされ方や現状等について、船田館長より説明いたします。

### 【武道館 レスリング場】

**指定管理者** 利用者は年間的には3,000件で利用者は7万人。稼働率に関しては平均で約44%ですね。1番稼働率がいいのが2階の剣道場が53%で2位がレスリング場は41%、3位の柔道場が38%です。あとは大会と土日関係はそれぞれのレスリングクラブの八戸クラブなど、クラブ単位での使用がメインです。

それではレスリング場からご覧ください。面積が453㎡。2面分あります。利用団体は八戸クラブ、あとは健康運動や格闘技、少林寺拳法など、あとは指定管理者が実施するストレッチ体操を毎週月曜日と木曜日、朝の9時から9時45分くらいまでの間、1回につき、多いときは50名くらいで行っています。

レスリング場の課題としては、マットに継ぎ目がありますが、マットが伸縮する関係上、冬場は継ぎ目が開き、夏になると戻ります。その際には別にマットを敷いてもらって練習をしていただいております。レスリング場は以上になります。こちらのサークル室を経由し、会議室へ移動願います。

### 【武道館 会議室】

**指定管理者** こちらは会議室で、約50㎡あります。床材はカーペットで、会議も行われますけども、少人数での太極拳などにも利用されています。競技場だとちょっと広いと感じる方は、会議室を使用していらっしゃいます。次は柔道場になりますので、このままお進みください。

### 【武道館 柔道場】

**指定管理者** こちらが柔道場です。面積は459㎡、17m×27m。柔道畳182畳、常設2面ということになります。利用団体は、柔道協会、柔道少年団、柔道以外ですと、格闘技、空手、体操、長刀、太極拳、合気道の場としてお使いいただいております。利用率としてはここが3位になります。このまま上のほうに行きまして、剣道場のほうに行きます。

### 【武道館 剣道場】

**指定管理者** こちらが剣道場です。面積が柔道場と同じ459㎡です。17m×27m。フローリングになっております。利用団体は、1番は剣道協会。日中はフォークダンス、そのほかには格闘技、空手、太極拳にも利用されています。

廊下をご覧くださいにいただきたいのですが、これらは各団体が所有する物品です。サークルで、どうしても荷物を毎日持って来たくないということがありますので、荷物の置き場所の提供を求められます。その場合は廊下の隅の方でしたらおいてもいいことにしていますが、荷物の置き場所に苦慮しています。これはサークルだけではなく、剣道協会や柔道協会等も同様にそれぞれの荷物がありますので、その置き場所にちょっと苦慮し

ております。以上です。

**事務局** 武道館全体に関してご質問等あれば。よろしいですか。では次は相撲場のほうにご移動お願いします。

### 【相撲場へ移動】

**事務局** 続きまして、八戸市相撲場についてご説明いたします。資料 17 ページをご覧ください。こちらの施設は昭和 56 年 10 月に竣工し、40 年が経過しております。八戸市体育施設整備に関する基本方針では、

- ・観客席の階段幅が狭く、急こう配であるため安全上問題があることから、改修により対応するとしており、その改修はご覧のとおり対応済みでございます。施設は、相撲場と練習場で構成されており、利用者数の推移はグラフのとおりです。利用のされ方や現状等について、船田館長より説明いたします。

### 【相撲場 屋外】

**指定管理者** はい、それではこちらの相撲場ですけれども、年間約 20 件の利用がありまして、高校春季の相撲大会、わんぱく相撲大会、スポーツ少年団の大会ですね。あとは県南小学生相撲大会に使用されています。

4 月の下旬から 10 月の月上旬に使用されます。大体終わってしまうというふうな形になります。こちらは隣に練習場がございます、大会はこちらで行われます。その際やはりこの急勾配の階段であるところとちょっと非常に危険だということで、今こちらでは鉄板で一段多くして、片側ですけれどもちょっとなだらかにしてあります。あとは水栓ですかね。そちらの方もだいぶ年季が入っておりますので、改修が必要となってきております。

### 【相撲場 練習場】

**指定管理者** こちらが練習場です。屋外の相撲場もそうなのですが、土俵については材料を指定管理者で用意し、相撲協会が作っています。ここの部屋は室内練習場ではありますが、10 月に外の相撲場では寒いのではと思われるでしょうけれども、そこはこの屋内練習場がありますので、10 月の初旬であったとしても、主に使っているのは長者小学校相撲愛好会ですが、年間で 12 回練習している状況になります、大会は年間 5 回の大会使われております。以上です。

**事務局** 相撲場の説明は以上になりますが、ご質問等あれば。よろしければ次の弓道場、最後の施設になりますので、ご移動お願いします。

### 【弓道場へ移動】

**事務局** 続きまして、八戸市弓道場についてご説明いたします。資料 19 ページをご覧ください。こちらの施設は昭和 52 年 3 月に竣工し、44 年が経過しております。

八戸市体育施設整備に関する基本方針では、

- ・長根公園再編プランで予定されている公園外への移転は見送り、継続

利用を基本とし、建て替え後の体育館への機能集約を検討する。としています。利用者数の推移はグラフのとおりです。

次に利用のされ方や現状等について、八戸市弓道場の指定管理者である、八戸弓道協会川口会長から説明いたします。よろしく申し上げます。

**指定管理者** 弓道場指定管理者、八戸弓道協会の川口と申します。よろしくお願いたします。こちらの弓道場は、八戸弓道協会指定管理者として管理運営している施設です。開場時間は朝 5 時から夜 10 時まで、365 日稼働しています。利用者の推移ですが、1 日の利用は 20 人から 30 人程度で、月 900 人、大会なんかあれば 1000 人を越えることがございますけども、年間通してこのあたりで推移しております。

弓道協会の会員数が現在約 100 人、多いときは 120 人ぐらいです。皆さんのおられるところは弓を引く場所ですけど、射場と申します。的は最大 6 人で、6 人で引くことができます。ただ、これは 40 年前に作った道場ですので、今の競技規則になると、1 人 1 人の間が大体間隔 2m を取ることが必要とされておりますので、実際 2m を取ると、4 人立つのが精一杯な感じになります。ここに見えるのが的をかけるところ、的場と申しますけども、ここよりも幅が広く作られております。なぜかという、1 番前と 1 番後ろに立った場合、矢が外れてずれた場合壁にあたらなないように。あとは危険防止の意味もあります。ここ間口 5 間といいますから、大体 10m ぐらいですけども、向こうのほうは 11m から 12m ぐらいです。ここが射場でそちらのカウンターから向こう側が脇正面といわれて、試合の時審査員とかが座る席になります。奥のほうに小さい和室があるのですが、そちらが役員室、あと師範室と呼ばれて、偉い先生が来たときとか、そういうとき、あとは役員の打ち合わせとかに使う部屋になっております。

こちらの部屋と向こう側が巻藁室といって、藁を束ねたものが置いてあります。あとは初心者の方々、的へ出る前に弓を引いて慣れるまでここでちゃんと引けるようになってからの的へ引くような稽古の場になっています。

その他に女子更衣室やロッカー室があります。

この弓道場はちょうどあすなろ国体で弓道競技の会場として八戸高校の弓道場が弓道競技の会場として整備されましたけれども、その時の練習会場という位置づけで作られたものですから、正規の試合をするような大きな道場ではありません。弓道場としてはかなり小さいほうの部類になると思います。ですから、先ほど見ていただいた射場なんかも他の道場ですと奥行きがちょうどその廊下を合わせた分ぐらいまで、あとは的に合わせた分ぐらいの広さを確保するような形になっております。築 40 年を経過していますので、だいぶ建物も傷んできておりますが、照明は蛍光灯から LED に改修しています、シャッターも昔は雨戸でしたけれども、シャッターに変えています。その他あと床もだいぶ傷んできて



いまして、一部の張替えを行ってはいますけれども、まだこのメインの射場と先ほどの巻き藁室なんかはまだ手付かずの状態です。私からの説明は以上です。

**事務局** 施設の説明は以上で終わりますが、ご質問等、弓道場に関してございましたら。よろしいですか。では以上で長根公園内のすべての施設の説明を終わります。

#### **次第4 その他（弓道場において実施）**

**司会** 事務局からの説明は以上となりますが、その他、皆様から何かご意見等ありますか。ないようですので、本日の議事を終了いたします。皆様お疲れ様でした。

#### **次第5 閉会（弓道場において実施）**

**司会** 次回、第3回検討委員会は、すでにご案内しておりますとおり、2月14日月曜日午前10時より、八戸市庁別館2階会議室BCにて行いますので、ご出席くださいますようお願いいたします。以上をもちまして、第2回八戸市体育施設整備検討委員会を終了いたします。長時間にわたり、ありがとうございました。